



林 声



OKAYAMA

お か や ま

№.405 . 2009 . 5 . 1



森林ボランティアグループによるシイタケの植菌体験（p 6 に関連記事）

目 次

就任のごあいさつ	2	普及指導最前線	6
事業紹介	3	森林ボランティアグループの活動紹介 ...	6
普及情報	4	研究だより	7
新たな林業普及指導体制	5	お知らせ	8
木材の利用促進	5	林産物市況	10

就任のあいさつ



林政課長
廣井 睦生

若葉に風香る今日この頃、会員の皆様方には御健勝のこととお喜び申し上げます。私、この度の人事異動により林政課長を拝命いたしました。誌上をお借りし一言御挨拶を申し上げます。

皆様も御承知のとおり、森林は木材生産のほか、水資源のかん養や県土の保全など、私たちの暮らしと深い関わりを持つとともに、近年では、地球温暖化防止や循環型社会の構築に寄与するといった役割が大きく注目されています。

このような中、「新世紀おかやまづくりプラン」の実現に向け、生産性の高い林業の推進や循環資源である木材利用の推進はもとより、自然力を活かした森林保全、県民参加の森づくりなどの諸施策に鋭意取り組んでいるところでございます。

成熟期を迎えつつある人工林資源を十分活用するためには、林業

の生産性の向上と県産材の需要拡大が課題であり、モデル団地を設置して低コスト施業の実践に意欲的に取り組む森林組合等林業事業体を引き続き支援してまいります。

また、県産乾燥材を使用した木造住宅の新築への定額助成を行い、木造住宅の普及促進と品質の安定した県産乾燥材の積極的な使用を推進してまいります。

環境問題への意識の高まりを背景に、森林保全活動に取り組みとする企業の要請に対応するため、企業への情報提供や受入体制を整備するとともに、本年度に創設した森林による二酸化炭素吸収量の評価認証制度を活用し、森づくり活動への企業の参画を促進します。

県民の皆様の御理解と御協力をいただいております。「おかやま森づくり県民税」につきましては、平成二十一年四月から五年間延長することとしたところであり、本税を活用し、松くい虫被害林における森林再生対策や、市町村等が提案する森林保全に関する取組への支援等の多様な森づくり、県産材を利用した学習環境の整備等に新たに取り組むこととしています。

これら諸施策の推進にあたりましては、地域の皆様方と一体となつて取り組む所存でございますので、さらなる御支援、御協力をお願い申し上げます。就任の御挨拶とさせていただきます。



治山課長
山根 幹雄

新緑の候を迎え、会員の皆様方には御健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により治山課長を拝命いたしました。森林整備や山地災害の防止を通じて、県民の皆様の安全、安心を確保しつつ、大切な財産である森林を守り育て、地域林業の発展に力を尽くす所存でございますのでよろしくお願いいたします。

地球規模の重要課題である地球温暖化防止対策の大きな柱として、昨年度から「岡山県地球温暖化防止等間伐推進五力年計画」により三万本の間伐に取り組みしております。財政再建の厳しい状況の中ではありますが、国庫補助事業

に加え、県民の御理解を得て継続されることとなった「おかやま森づくり県民税」を有効活用するなどして、今年度も六千ヘクタールの間伐の着実な実施に全力で取り組むことといたしております。

そして、この森林の整備のみならず、中山間地域の活性化に不可欠な林内路網の整備を林道整備事業等により着実に推進しつつ、さらに、森林の多面的な機能を充分发挥できるよう保安林の適正な配備や管理、林地の秩序ある開発等を指導してまいります。

また、平成十六年の台風第二十三号による風倒木被害や山地災害の復旧を昨年度で計画どおり終えることができましたが、県民生活の安全・安心の確保のため、治山事業等によりさらに山地災害の防止に努めてまいります。

これらの施策は、森林所有者の皆様をはじめ市町村、森林組合等の関係機関との緊密な連携なくしては実施できないものばかりであり、今後とも御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の御挨拶とさせていただきます。



林業試験場長
森 信久

さわやかな季節となりました。会員の皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度の人事異動により林業試験場長に就任いたしました。誌上をお借りし一言ごあいさつを申し上げます。

林業試験場は、開設以来五十七年目を迎えますが、それぞれの時代の要請にこたえて、様々な成果を上げてまいりました。

最近では、おかやま名木バンクを設置して、貴重樹木の増殖に努めるとともに、渋皮離れが良く、味も非常に甘いクリの新品種を登録したところです。また、誰でも手軽に炭焼きを体験できるように開発した簡易軽量化炉は、「簡単スミヤケール」という名称で製品化され、好評を博しています。

本年度は、新たな行財政構造改革スタートの年であり、この林業試験場におきましても、限られた行政資源を有効に活用し、試験研究を効率的・効果的に推進するた

め、外部の有識者による研究活動等の評価を実施しております。

こうした中、試験研究課題としての必要性を十分に検討した上で、風倒木被害跡地等に植栽された広葉樹を育成するための施業技術の研究、国民病とまで言われる花粉症対策のための少花粉スギ・ヒノキの実用化研究、地球温暖化を防止するための森林の二酸化炭素の吸収量を推計するためのデータ収集などの課題に重点的に取り組めます。

新たに「強度間伐実施後の林木の成長に関する研究」を取り上げ、近年増加傾向にある列状間伐後の成長量等の基礎調査を実施することにしています。

また、各普及指導区を通じた相談への対応や、研究発表会、森林学習講座の開催、高性能林業機械等の研修など、林業技術普及指導の拠点としての役割を担っております。

今後とも皆様のお役に立てる試験場を目指して努力する所存でありますので、一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

事業紹介

「ニューフォレスター育成支援事業」の拡充について

林業は、人と環境に優しい素材である木材をはじめ、様々な林産物を産出する経済活動であると同時に、森林整備を通じて、森林のもつ公益的機能の持続的な発揮に重要な役割を果たしています。

しかし、森林整備を担う林業就業者は、中核的な林業労働力である森林組合の作業班員数で見ると、平成十九年には昭和六十年の約三分の一の五二五人にまで減少しており、林業就業者の育成・確保が急務となっております。

このため、岡山県では、「おかやま森づくり県民税」を活用し、将来の林業を担う若い新規就業者の育成と定着を支援しています。この支援事業の一つである「ニューフォレスター育成支援事業」の内容を平成二十一年度から拡充いたしました。

ニューフォレスター育成支援事業

新規就業者を対象に職場内研修を行う事業体に対し、これまでは研修生一人当たり月額二万円を二

年間助成していましたが、これに加えて研修生一人当たり月額一万円を三年間助成、つまり最長五年間の助成を受けることが可能になりました。

(ただし、国の「緑の雇用担い手対策事業」の研修受講期間は除きます)

詳しくは、林政課又は林業労働力確保支援センターにお尋ねください。

今後とも、県民共有の財産である森林を守り育てる担い手の育成・確保に努めてまいります。

(林政課 林業木材班)



伐採作業の指導を受けるニューフォレスター(美咲町内)

普及情報

「木材の強さとは」

木材は、加工の簡易さ、見た目の軟らかさ、温もりなどに特徴があり、住宅、家具や食器など私たちの生活に密着してきました。和室では、木目を活かして使用され、特に「床」では、木材の粋が共演し、やすらぎの空間を形成します。個々の部材は、専用に使われた素晴らしいものですが、その良さを主張することなく、掛け軸や焼き物を引き立てる脇役に徹します。

このような木材の使われ方は、日本の文化に通じているのではないでしょうか。

木材を使用する場合、その強さは、使い方を決める重要な要素になります。強さについては、本誌の「研究だより」に、「岡山県産木材の強さ」（第四〇〇号 その一、第四〇二号 その二）と題して連載されていますが、木材の強さには様々な側面があります。

一 木材の構造

木材は、管状の細胞が仮道管等の組織を形成し、その管が集まって構成されます。管はミクロフィブリルといわれるセルロースが織

維状になったものにより骨格が形成され、骨格の間をヘミセルロースが補強し、リグニンが隙間を埋めるとともに、管と管を貼り合わせて木材が出来上がっています。ストローを接着剤で束にしたものをイメージすると考えやすいと思います。

このような構造により、木材は管が伸びていく方向（樹幹の軸方向）、樹幹の中心から外に向かう方向、年輪に接する方向の三方向により性質が異なります。

木材の組織構造は、前述のストロー組織に例えるとストローの厚さ（硬さ）や孔の大きさ等が樹種によって異なります。また、土壌や気象条件などの生育環境によっても異なるため、木材別、三方向別に強さが異なります。

二 木材と水分

伐採直後の木材は、大量の水を含んでいます。この水は、管内（前述のストロー孔内）の水と、細胞組織内（同ストロー自体とストロー間内）のものに二分され、含水率として表されます。国内の大気条件下では、細胞組織内の水まで蒸発し、含水率が約十五%まで一定します。住宅に使用される木材は、エアコンなどの使用により更に乾燥した条件下で使用される

ため、含水率は十五%未満になります。細胞組織内の水が減少すると、細胞組織が縮小します。一つ一つの变化は小さくても、多数のものが縮小するため、木材の寸法が変化します。この現象を強さの観点から見ると、細胞組織内の水が抜けることにより、細胞組織間の結合力が強まり、強さに影響します。木材を乾燥して使用するということは、寸法の安定性と木材本来の強さを発揮するための重要なことです。

以上の点から、木材の強さを正確に調べる場合、含水率を揃えた上で、それぞれの木材について、曲げ強さ、圧縮強さ等必要とする強さを測定する必要があります。

実際の強度は、破壊試験を行って測定しますが、加えた力に対する応力と力を受けたために生じる変形率（ひずみ）の関係が、木材を破壊する最大応力の約三分の二付近まで、比例関係にあります。

更に、この領域内の比例定数（弾性係数）と強度には比例関係があることから、弾性係数を求めて強度を推定し、木材を破壊することなく強度の等級区分が格付けされ、木材が流通しています。

（林政課 林業普及指導員）

KOMATSU

コマツ建機販売株式会社 中国カンパニー

津山営業所 津山市皿524番地 TEL: 0868-28-2261



PC78US-8 Valmet330DUO



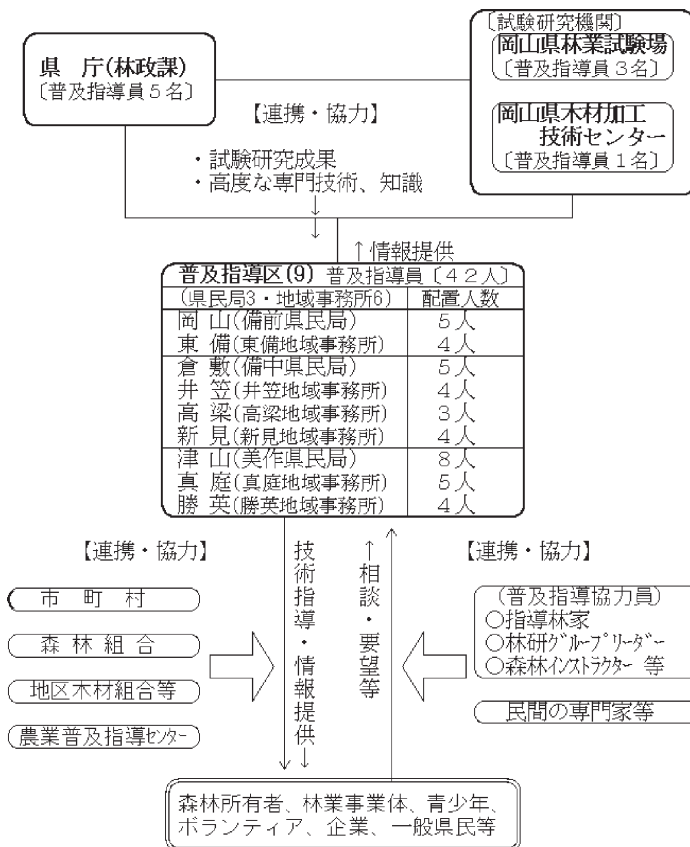
PC138US-8 Valmet350

新たな林業普及指導体制

本年四月一日から新たな県民局体制がスタートしました。昨年度までの県民局・支局体制は、地域の安全・安心に配慮し柔軟でスリムな体制へと移行するため、三つの県民局と六つの地域事務所に再編されました。林業普及指導の組織体制は、地域にあった効率的な普及指導事業の推進を図るため、これまでどおり九つの普及指導区が県民局と地域事務所に設置され

るとともに、本年度から新たに、木材加工技術センターに林業普及指導員一名が配置されました。全県下五十一名の普及指導員が丸となって、地域の様々な課題や森林所有者等の皆様方からの相談・要望にしっかりと向き合いながら、きめ細かい普及活動に取り組んでまいります。今後とも林業普及指導事業の推進にご協力・ご支援の程よろしくお願いいたします。
(林政課普及指導班)

《新たな林業普及指導体制》



木材の利用促進

「おかやまの木で家づくり推進事業」平成二十一年度受付を始めました。

岡山県では、県産乾燥材を一定量以上利用する木造住宅の新築に補助金を交付する「おかやまの木で家づくり推進事業」を四月一日から受付けています。

当事業は昨年度までの「おかやま木の住まい普及事業」に引き続き、今年度から新たに実施するものです。

【主な変更点】

- 補助金を二〇万円に一本化
- 内装等への県産材使用条件廃止
- 延床面積条件の緩和(上限二〇〇平方メートルの廃止)
- 県産材使用条件を乾燥材八立方メートル以上に変更

県徴収金の完納証明書添付家づくりを通じて、県産乾燥材需要の一層の拡大を図ります。希望される方は早めにお申込みください。

なお、当事業の助成対象など詳細は、次のとおりです。

【対象住宅】

次のすべてを満たす木造住宅
県内に自ら居住するため新たに建築される一戸建て木造住宅
主要構造部材(土台、柱、間柱、梁、桁、母屋、棟木)に県産乾燥材使用量八立方メートル以上
延床面積八〇平方メートル以上

建築確認済証の交付日又は建築工事届の受理日が平成二十一年四月一日以降
主要構造部材の施工が完了し、平成二十二年三月三十一日まで
に現地確認が可能
県徴収金の滞納がないこと
【一戸当たりの補助金額】
二〇万円

【申込方法】

建築地を管轄する県民局森林企画課もしくは地域事務所地域森林課に、棟上げ二十日前までに所定の申込書及び必要書類を提出

【受付期間】

上期(四月一日から九月三十日まで) 受付枠一五〇戸(先着順)
下期(十月一日から十二月二十八日まで) 受付枠五〇戸(抽選)

皆様の近くに、家づくりを計画されている方や住宅建築に関わる方がいらっしゃいましたら、当事業をぜひ御紹介ください。

(林政課 林業木材班)

普及指導最前線

美しい森づくりの会事務局を
移譲しました

岡山普及指導区

岡山地域美しい森づくりの会は平成七年九月設立以来、「長船美しい森」や「おかやま共生の森加茂川」を活動拠点とし、ドングリ播種、植樹、下刈り、間伐などのボランティア活動を行ってきました。

とりわけ長船美しい森では、森づくりの会員や地元小中学生を中心に、延べ七、五〇〇名が参加して、一ヶ畝が荒廃した牧場跡地から美しい森に再生されています。森づくりに参加する気運も徐々に高まり、広範囲な形で会員の裾野は拡大しており、現在の会員数は二二団体、五百名となっています。

会の事務局は、昨年までは備前県民局森林課内に置かれていましたが、この会がさらに自立した団体として自主的な活動を目指すため、今年の四月一日に事務局を会員に移譲しました。

昨年七月の総会以降は、事務局移譲が円滑に実施できるように、新事務局に保育のつどい当日の受付や司会を行ってもらったり、他の行事の企画を依頼してきました。

岡山普及指導区としても、新しい事務局と連携を図りながら、今後とも美しい森づくりの会の活動を支援していきたいと考えています。

【新しい事務局の連絡先】

会長 杉田保頼氏
事務局長 三田忠満氏
(住所)岡山市北区花尻みどり町



画面中央が杉田会長、左が三田事務局長

(林業普及指導員 矢田貝茂)

森林ボランティア

グループの活動紹介

森林ボランティア「きのこの森」

勝英普及指導区

一 はじめに

森林ボランティアグループ「きのこの森」は、従来から所有山林の整備、シイタケ栽培の体験活動、遊休農地での野菜作りなどを通じて都市住民との交流を行っていた勝央町内の方々を中心となつて、平成一七年に結成されました。

現在、中藤会長を中心に十八名の会員で構成され、森林・農地の保全活動を通じて都市住民との交流、地域の振興を図っています。

二 活動の紹介

同会は、一九・二〇年度に「里山ふれあいの森活動支援事業」の補助を受け、町内の荒廃した雑木林の整備を実施し、伐採したクヌギ等を利用してシイタケやなめこ等の栽培を行いました。

また、春には「きのこの森祭り」を開催して、原木シイタケの植菌体験を行うことで都市部の住民等との交流を図ったり、勝間田保育園からの依頼で、食育に役立つ植菌体験の協力などを行って

います。さらに、林業試験場が開発した簡易炭化炉に早くから注目し、グループ独自で勉強会を開催し、「竹炭焼き体験会」で炭焼き方法の講習を実施するなど、新たな活動にも意欲的に取り組んでいます。

また、林業試験場が開発した簡易炭化炉に早くから注目し、グループ独自で勉強会を開催し、「竹炭焼き体験会」で炭焼き方法の講習を実施するなど、新たな活動にも意欲的に取り組んでいます。



勝間田保育園での植菌体験

三 おわりに

当グループの活動は、平成二十年年度の夢づくり協働プログラムにも掲載され、町、県との協働事業として継続的に実施されており、普及指導区として今後も支援、指導を行うこととしています。

(林業普及指導員 湯浅秀通)

研究だより

「崩壊危険地の予測」

岡山県林業試験場

研究員 牧本卓史

平成十八年七月の豪雨は、平成十六年に台風被害を受けた林分を中心に県下で大小百箇所を超える山腹崩壊を引き起こしました。崩壊し易い斜面を事前に予測することができれば被害対策を講じる一助となります。平成十八年の崩壊被害地調査で得られた知見をご紹介します。

一 斜度と微地形

調査を行った崩壊地の傾斜は、三十六〜五十一度の範囲で四十度以上がほとんどでした。四十度の斜面は、十^{分の}の等高線間隔で描かれた五千分の一の地形図で見ると、等高線の間隔が二・四^{分の}になります。まずそのような斜面は、危険度が高いと言えるでしょう。微地形を見ると、斜面の上から見て緩傾斜が急傾斜に変わる点や横断的に連続しているような箇所や斜面全体が張り出したような斜面で崩壊が多く起こっている傾

向がありました。

しかし、地形図だけで危険箇所を判定するのは困難であると考えられます。調べた崩壊地の六十五^{分の}が上端から下端までの比高が四十^{分の}以下の規模であり、四本程度の等高線ではこれらの情報を正確に読み取ることができないためです。

二 現地調査

そこで、比較的簡単な現地調査で崩壊危険地を予測する方法を検討しました。使用したのは、水道管の調査などに使用される漏水探知機（写真1）と斜面調査でよく用いられる簡易貫入試験器（写真2）です。

漏水探知機では、土壌中の地下水の音を聞きます。斜面を横断方向に歩きながら、約一^{分の}の間隔でセンサーを土中に挿し、水音が大きく聞こえる地点の下に水みちがあると判断します。

多くの崩壊地で、水みちの反応が確認できました。また、幅の広い崩壊面では複数の水みちがありました。水みちの存在が、崩壊に影響していると考えられ、複数の水みちが比較的近接して存在する



写真1 漏水探知機

場合、崩壊規模が大きくなる恐れがあると云えます。

簡易貫入試験器は、土壌の堅密度の垂直分布を文字通り簡易に調べるための機器です。先端が円錐形の棒を一定の衝撃で土中に打ち込むときの貫入量を記録し堅密度を測ります。

崩壊地周辺で貫入試験を行ったところ、いくつかの崩壊地で地下一^{分の}程度のところに、その上下より極めて軟弱な層が認められました。

崩壊地とその周辺を詳細に測量した結果から推定した、水みち上部の崩壊土壌深が、同じ崩壊地周辺で行った貫入試験で確認された軟弱層の深さとほぼ一致することから、この層が崩壊に関係してい



写真2 簡易貫入試験

そこを滑り面として崩壊するのではないかと考えられます。

三 まとめ

全ての崩壊地で前述のことが当てはまったわけではありません。斜面崩壊には、地質の種類や風化の程度、地表を覆う植生の種類と量等、様々な因子が複雑に絡み合っているためです。

林野庁が平成七年に定めた山腹崩壊危険地区調査実施要領では、これらの因子をそれぞれ寄与度に応じて点数化し、評価する方法が示されています。この要領の一部と、貫入試験及び水みち調査を組み合わせることである程度精度の高い予測が可能であると考えています。

ると推察されました。

これらのことから、水みちがあり、その上部に軟弱層がある場合、降雨による地下流量の増加が軟弱層を刺激し、

お知らせ

林業作業士育成研修の 受講者を募集します。

岡山県林業労働力確保支援センターでは、林業労働に必要な専門知識や技能を習得し、地域林業の基幹となる優秀な担い手を養成するため、林業労働者を対象とした「林業作業士育成研修」を毎年実施しています。

今年度も六月二十二日から予定しております。詳細につきましては、各森林組合、木材組合へ支援センターから五月上旬に募集案内を送付します。

「研修の概要」 研修場所

内部研修

岡山県林業試験場（勝央町）

外部研修

指定研修機関

（倉敷市、津山市、新見市他）

研修日程

平成二十一年六月二十二日

平成二十二年一月の間

内部研修 第一期、第六期

（二期・三日、五日間）

外部研修 十日間程度

募集人員

七名程度

受講資格

原則として五十五歳未満で三年以上林業事業体に雇用されている者。

受講申請

平成二十一年五月下旬

その他

研修費用は原則無料（宿泊費、食費等は受講者負担）

問い合わせ先

（財）岡山県林業振興基金

岡山県林業労働力確保支援センター

（〇八六）二二五一九三八二

担当 森定・大山



岡山県立森林公園開園

昨年一二月から冬期（積雪のため）閉園していた県立森林公園が、四月十七日に開園しました。

同公園（三三四ヘクタール）は、鏡野町羽出及び上齋原地域の鳥取県境に位置し、ブナ林や湿原など豊かな自然が残されています。

今年度は昨年より積雪が少なく、七日早い開園となりました。

開園からしばらくは、中央園路沿いの湿地にはゼンソウやミスバシヨウが顔を出し、山はブナやカラマツの芽吹きで、パステル調に淡く色づいて、一年の中でも大変美しい時期です。林床にもキクザキイチゲやイワウチワなど、次々可愛らしい花が咲き出します。野鳥たちが盛んにさえずり、森の生き物も活発に動き出します。

深い森の大きな自然の力に触れに、森林公園に足をお運びください。



ブナの芽吹き

現地の最新状況等問い合わせ（森林公園管理事務所）

〇八六八（五二）〇九二八

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材
防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130



緑あふれる環境づくり

山都屋 株式会社

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142
http://www.yamatoya-net.com

大阪営業所 津山営業所 水島営業所

森林林業関係イベント参加者募集中

実施年月日	開催場所	イベントの名称	問い合わせ・申し込み先
H21.5.2(土) ～5.6(水) 10:00～16:00	おかやまファーマーズマー ケットノースビレッジ (勝田郡勝央町岡地内)	ゴールデンウィーク フェスティバル (木工教室の開催)	おかやまファーマーズ・マーケット ノースビレッジ TEL:0868-38-1234
H21.5.3(日) 10:30～12:00	道の駅「鯉が窪」 (新見市哲西町矢田地内)	平成21年度「緑の募金」 (春の街頭募金)	岡山県備中県民局 新見地域森林課 TEL:0867-72-9169
H21.5.17(日) 9:00～12:30	櫛の杜 (井原市門田町地内)	櫛の杜塾・第109回杜の市 (特産品の販売など)	櫛の杜塾 会長 藤井直彦 TEL:0866-62-5685
H21.5.24(日) 10:00～14:00	国民宿舎あわくら荘 (西粟倉村影石地内)	温泉まつり (森林関係展示コーナー・木工コー ナー・若杉天然林ミニツアー)	温泉まつり (森林関係展示コーナー・木工コー ナー・若杉天然林ミニツアー)
H21.6.21(日) 9:00～12:30	櫛の杜 (井原市門田町地内)	櫛の杜塾・第110回杜の市 (特産品の販売など)	櫛の杜塾 会長 藤井直彦 TEL:0866-62-5685



優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)

緑化用種苗器材
庭公園樹各種芝
造園設計・施工

株式会社 **菁芳園**

岡山市北区東古松2丁目10-28
電話 222-4038

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用(空中散布・地上散布)ができる **スミパイン[®]乳剤**

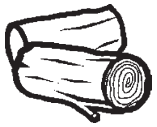
伐倒木用くん蒸処理剤 **キルパー[®]40**

樹幹注入剤 **グリーンガード[®]**
グリーンガード[®]エイト

伐倒駆除剤 **パインサイド[®]S油剤C, D**

お問い合わせは 県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社
大阪市淀川区西中島4丁目5番1号 TEL(06)6305-5871



林産物市況



木材 (4月20日)

単位：千円 / m³

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概況		
杉	3 m	7~13	本250	-	本130	出荷材積 約1,500m ³	
		14~16	9	-	6		
		18~20	9.5	-	6		
		22~24	9.5	-	3		
	4 m	7~12	本280	-	本180	杉 中目材 弱含み 柱材 弱含み 小径木 横ばい	
		18~22	9	-	8		
		24~28	10	-	8		
		18~20	13	-	6		
	桧	3 m	6~8	本130	-	本130	桧 中目材 横ばい 柱材 横ばい 小径木 横ばい
			9~13	本250	-	本140	
			14細	13	-	9	
			14~16	18.5	-	17	
4 m		18~20	18.5	-	17	記号 強気配 - 横ばい 弱気配	
		22~24	19	-	14		
		26cm上	19	-	14		
		7~11	本300	-	-		
		12~13	本800	-	-		
		14cm	18	-	14		
		16~18	20	-	18		
		20~22	20	-	15		
		24~28	19	-	16		
		30cm上	17	-	15		
6 m	14cm	15	-	13			
	16cm	26	-	20			
	18~20	26	-	23			
	22cm上	20	-	15			
松	3 m	18~24	10	-	5		
	4 m	24~30	12	-	5		

乾しいたけ (10月23日)

- ・ 出品数量 4.8 t
- ・ 価格高値 6,500円
- ・ 総平均 4,370円

銘柄	価格		相場
	平均	高値	
香信大	4,590	5,220	
香信中	4,490	5,430	
香信小	4,060	4,890	
小間	4,810	-	
香信山成	3,920	4,520	
バレ大	3,650	5,360	
バレ中	3,730	4,430	
スライス	4,860	5,800	
花どんこ	-	-	-
上どんこ	-	-	-
並どんこ	4,250	5,300	
並並どんこ	3,410	4,690	
小玉どんこ	1,880	3,300	
山成どんこ	3,000	4,700	
こうこ	4,840	6,500	

価格：円 / kg

(相場)

強： 保合： 弱保合： 弱：

資料：岡山県森連椎茸共販所市況速報

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製材 (4月下旬)

樹種	寸法	等級	区分	安値~高値
スギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	G	30,000~35,000
		特等	K	45,000~50,000
	正角 3 m 12cm角	特等	G	30,000~35,000
		特等	K	45,000~50,000
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	58,000~70,000
	正角 3 m 12cm角	特等	K	58,000~70,000
マツ	平角 4 m 10.5~12cm×15~18cm	一等	G	35,000~40,000 K D 60,000~65,000
米マツ	正角 3 m、4 m 10.5cm角	特等	G	45,000~49,000
	平角 3 m、4 m 10.5×15~21cm	特等	G	45,000~49,000
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	K	65,000~70,000
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm×10.5cm	特等	K	45,000~50,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。



「緑の募金」 ご協力をお願いします

募金期間

春のみどりの月間

4月1日~5月31日

秋のみどりの月間

10月1日~10月31日

緑の募金でふせごう地球温暖化

森林は生命のコミュニティ

(社)岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX(086)21-9511

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用植生基材マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート
グリーンフォーマット 〔切土軟岩用〕 	森樹郎マット 〔切土土砂用〕 	森樹郎マット21 〔切土土砂用〕 	張りウッド [®] 〔盛土用〕 	ハリシバモック 〔盛土用〕 



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

NETIS登録：CB-010046-A 間伐材利用植生マット工法「森樹郎(シンキロウ)マット工法」

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社

<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>

岡山営業所/岡山市北区横井上1328-2 TEL (086)294-1000
津山営業所/津山市高尾573-1 TEL (0868)28-0256

安全・人と自然・調和

造林木を野生動物の食害から守る

- 〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤
 - 〔樹皮食い防止に〕バークガード
 - 〔クズ専用除草剤〕クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック
 - 〔樹幹注入剤〕センチュリーエース
 - 〔幼令樹保護カバー〕くわんたい
 - 〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット
- (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：原岸株式会社

TEL：086 - 465 - 7136

大同商事(株)大阪営業所

TEL：06 - 6231 - 2819

緑豊かな未来のために

水源林造成

独立行政法人 森林総合研究所
森林農地整備センター中国四国整備局

〒700-0826 岡山市北区磨屋町2番5号
TEL(086)226-3295 FAX(086)231-6344

公園・街路修景施設の設計・製作・施工
その他木製品の注文承ります

水を活かす



株式会社 **フォレスト**

〒702-8058 岡山市南区並木町二丁目16番22号
TEL086-265-7350 FAX086-265-1841



緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
治山・林道の調査、測量、設計、積算
森林整備の総合計画

(社)岡山県治山林道協会

岡山市中区高屋225-1 TEL 086-271-3711
津山市二宮1849-2 TEL 0868-28-9360

『安心・安全な岡山県産原木乾しいたけ』 岡山県森林組合連合会

岡山県乾しいたけ品評会、箱物コンクールを開催
出品の〆切は5月15日(金)



6/3 乾しいたけ入札会
(水) (招待入札会)

6/5 褒賞授与式
(金) 真庭市 勝山文化センター

多くの出品をお待ちしております



林声 平成二十一年五月一日(四〇五号)



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255
<http://www.mitsuyoshi.com/>

編集 岡山県庁林政課内
発行人 岡山県林業改良普及協会

FOREST INSURANCE

森林 国営保険



加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
加入期間は？ 1年単位で何年でも！
保険金がでるのは？
火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では過去3年間に20億円以上の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース(1haあたり)

樹種...ヒノキ 契約時林齢...1年
保険期間...5年 保険金額...最大188万円
一時払いだと21,225円(5年間計)

樹種...ヒノキ 契約時林齢...26年
保険期間...5年 保険金額...最大299万円
一時払いだと37,375円(5年間計)

1ヶ月あたり
約350円

わずか缶ビール
1本分



1ヶ月あたり
約620円

わずかラーメン
1杯分



保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。

条件によって契約金額が変わってきます。

ご相談は、最寄りの森林組合、県民局(森林整備課)・地域事務所(地域森林課)の窓口へどうぞ。

岡山県農林水産部治山課

電話番号 086(226)7455(直通)